

# 塩沢雪害防止実験所

気象防災研究室

## 概要

屋外の環境に左右されず安定した低温環境での試験や雪を用いた各種試験を実施することができます。

## 特徴

- 室内温度を-30~+10℃の範囲で±1℃の精度で制御することができます。
- また、プログラムによって室内温度を変化させながら試験を行うこともできます。

## 用途

- 各種材料の低温特性試験
- 着氷雪の模型試験
- 架線着霜再現試験
- その他、雪や氷に関する各種試験

## 低温実験室



## 概要

各種の模型を取り付けられる走行台車をトラスビーム式のガイドレールに沿って高速で走行させることができる装置です。

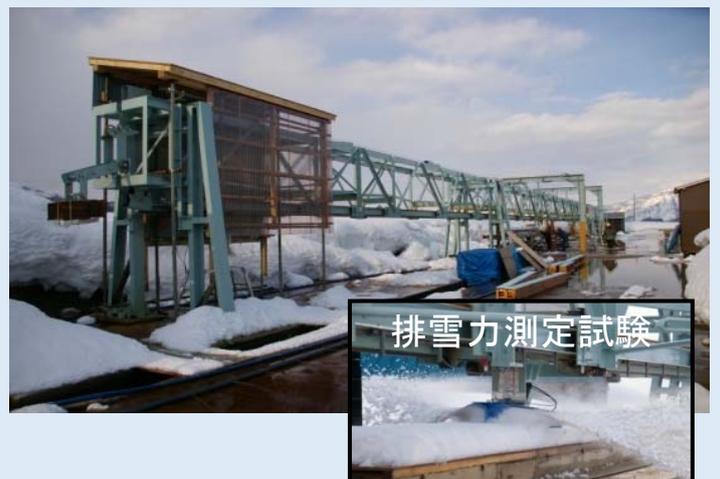
## 特徴

- 走行台車に取り付けた模型(最大質量50kg)を最高速度40m/s(時速144km/h)で走行させることができます。

## 用途

- 排雪器などの排雪性能や排雪抵抗力の評価試験
- 走行時の雪の舞い上がり現象の評価試験

## 排雪力測定試験装置



## 概要

圧力タンク内に蓄圧した空気を一気に放出することにより、氷塊などを高速で射出することができます。

## 特徴

- 質量3kgの物体を最高300km/hで射出することができます。
- 砲身は直径155mmと105mmの2種類があり、射出体の大きさによって使い分けることができます。

## 用途

- 列車からの雪氷塊落下の再現試験
- 各種部材の耐衝撃性の評価試験

## 空気圧射出装置

